

# 第21回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成21年2月

応募者名： 愛知県

事業の名称：蒲郡駅付近連続立体交差事業

(JR東海東海道本線・名鉄蒲郡線)

実施都市名：愛知県蒲郡市

## 事業目的

この地域は、JR東海東海道本線と名鉄蒲郡線が中心市街地を東西に貫いていることから、鉄道を挟んだ南北地区の土地利用格差が大きく、特に鉄道と海に挟まれた南側地区の発展が抑制されていました。また、都市化の進展に伴い、踏切による交通遮断が渋滞悪化を招き、踏切事故の危険性の増大も危惧されていました。

この地域の鉄道を高架化して鉄道を挟んだ南北交通を円滑化することで中心市街地を一体化し、効率的な土地利用を可能にすることで都市環境の改善や防災性の向上に寄与します。

## 事業概要

事業名：蒲郡駅付近連続立体交差事業

路線名：JR東海東海道本線・名鉄蒲郡線

事業箇所：愛知県蒲郡市

事業延長：L＝約6.6km

幅員：—

総事業費：約421億円

事業期間：平成2年度～平成19年度

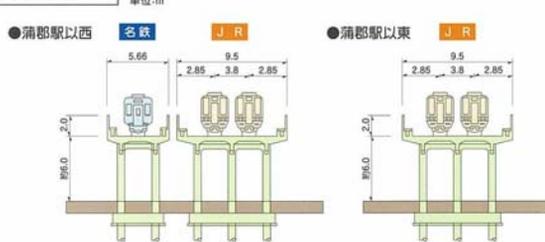
本事業は、蒲郡駅付近のJR東海東海道本線約4.3kmと名鉄蒲郡線約2.3kmを高架化することで、JR東海道本線の踏切10箇所と名鉄蒲郡線の踏切6箇所の計16箇所の踏切を除却する事業であります。

# 事業位置図

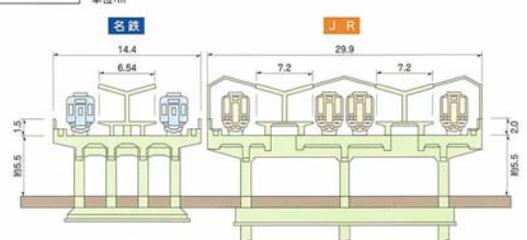


## 全体図(標準断面図・縦断面図)

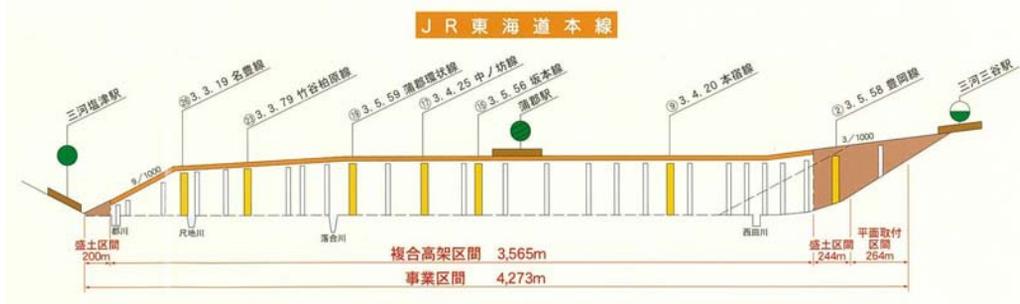
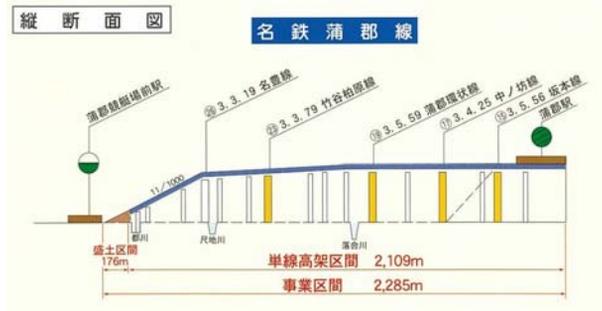
一般部標準断面図



駅部標準断面図



縦断面図



# 蒲郡駅付近連続立体交差事業 の整備効果アピール資料

踏切を除却したことにより、目的地までの所要時間の短縮や、踏切での交通遮断による渋滞が解消されました。



## ○事業概要

事業名：蒲郡駅付近連続立体交差事業  
 路線名：JR東海東海道本線・名鉄蒲郡線  
 事業箇所：愛知県蒲郡市  
 事業延長：約6.6km  
 幅員：—  
 総事業費：約421億円  
 事業期間：平成2年度～平成19年度

## ○交通量調査結果

供用前 平成13年度実測  
 供用後 平成20年度実測  
 ・交通量の推移  
 国道473号 6,292台→**6,552**台  
 国道247号 6,607台→**8,860**台  
 ◎踏切が除却されたことで  
**鉄道を挟んだ南北交通が増加**

## 「整備効果」

### ○旅行速度の向上(鉄道を挟んだ区間)

国道473号 7.5km/h → 17.4km/h

国道247号 8.4km/h → 18.0km/h

### ○踏切渋滞の解消

府相踏切 渋滞長180m → **解消!**

(国道473号)

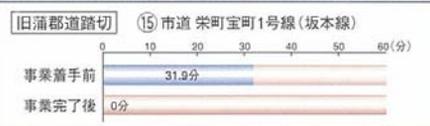
名豊踏切 渋滞長180m → **解消!**

(国道247号)

## 「その他の事業効果」

○本事業と同時に進められた鉄道交差部を含む河川改修により、この地域の洪水に対する安全性が大きく向上。  
 ○本事業と同時に進められた区画整理事業により南駅前広場が整備され、この地域の玄関にふさわしい駅に。

## 踏切遮断時間



# 事業前写真



平成2年10月撮影



# 事業後写真



平成20年3月撮影

